

市総合計画の5つの基本目標に沿って今年度取り組む主な事業を紹介します。

問い合わせ 企画財政部連携調整室(☎35-0953)

新規 …今年度新規に実施する事業

継続 …前年度から引き続き実施する事業

拡充 …前年度の事業をさらに拡充して実施する事業

※【 】内は予算額を示しています

令和3年度 主要事業

◆笑顔でのあいさつや接遇 **笑顔**【0円】

予算をかけなくてもすぐに取り組めることは積極的に行っていきます。

◆効果的な情報発信 **発信**【0円】

「子どもがいきいき育つまち」への取り組み



■学校施設の耐震化・整備

小学校校舎耐震補強・大規模改造事業

【4億3,190万円】 **新規**

小笠南小学校の耐震補強・大規模改造工事を行います。また、小笠東小学校の耐震補強・大規模改造の設計業務委託を行います。

■保育士の確保

保育士等就業奨励金事業

【150万円】 **新規**

市内の幼保施設(保育所・認定こども園・小規模保育事業所)へ新規就業する保育士などに対し、奨励金を交付します。

■GIGAスクール構想、ICT教育の推進

ICT教育推進事業

【2,434万円】 **継続**

プログラミングを体験しながら論理的思考力を身に付けるため、コンピューターに意図した処理を行わせる教材を導入します。

■小中一貫教育

小中一貫・連携教育推進事業

【690万円】 **継続**

「小・中学校間の縦の接続」と「学校と地域社会の横の連携」を基盤とした小中一貫教育「学びの庭」構想を推進するため、協働の統括や学校と地域間の連絡調整などを担う地域学校協働活動推進員を配置します。

「健康で元気に暮らせるまち」への取り組み



■健康格差の縮小・生活習慣病の重症化予防

新型コロナウイルスワクチン予防接種事業

【2億1,215万円】 **新規**

新型コロナウイルス感染症のまん延を予防するため、接種を希望する日に満16歳以上の人を対象に新型コロナウイルスワクチン予防接種を実施します。

■高齢者の保健事業と介護予防事業の一体的実施

高齢者の保健事業と介護予防事業の一体的実施事業

【1,050万円】 **新規**

高齢者の保健事業と介護予防事業について、医療や保健などのデータに基づき、個別的な支援および通いの場への積極的な関与を行います。

■急性期から回復期、在宅まで切れ目のない医療提供

菊川病院運営事業（一般会計繰出金）

【11億5,000万円】 **拡充**

菊川市立総合病院と市家庭医療センターでは、急性期から在宅まで切れ目のない医療を提供しています。医療体制確保のため、一般会計から繰出金を支出します。

■文化・芸術

文化・顕彰活動支援事業

【35万円】 **継続**

市内の文化財の普及活動を行っている団体への支援や初代県知事・関口隆吉氏の顕彰事業を推進します。